

朝の読み聞かせ「秋の読書週間」

11月16日・17日・19日 各教室 【学校教育部 図書事業班】

6月から毎月1回、1時間目が始まる前の15分間を利用して行われている朝の読み聞かせ。11月は「秋の読書週間」として、特別に3回開催されています。

伊予弁で語りをしてくださる地元の団体「お伽座」さんは、あたたかい口調で昔話を聞かせてくれます。この日4年生のクラスでは、子どもたちは昔の重さの単位なども教えてもらいながら、静かに耳を傾けていました。



また2年生の教室でも、子どもたちが絵本の主人公のまねをして忍法の印を結んだりしながら、楽しそうに聞いていました。

図書事業班では随時読み聞かせボランティアの募集もされているので、興味のある方はまず読み聞かせの参観に申し込まれては。お問い合わせは図書事業班班長まで。



PTA 広報誌作り教室

9月7日 松山市青少年センター 【ニュースクラブ】

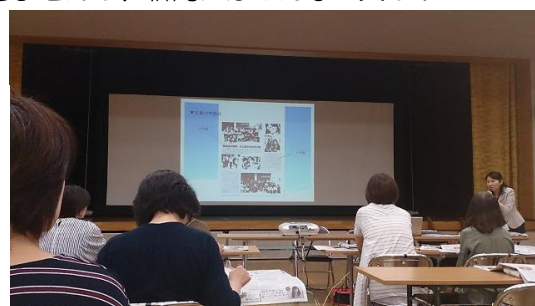
9月7日、青少年センターで愛媛新聞社の方を講師に迎え、『PTA広報誌づくり教室』がありました。そこでは、新聞の構成の仕方など普段聞けない貴重なお話を聞くことができました。下記はまだ一部にすぎませんが、新聞にはこんな工夫が！

目からウロコの話

- 新聞の文の長さは、文章を読んでも息継ぎが苦しくない程度の長さ（1行10～12字）で書かれている。
- 見出しは、重大な事件やニュースは白字に黒、明るい話題やニュースは黒字に飾り地紋で、読み手側の目を引くようにレイアウトされている。etc

会終了後、直接愛媛新聞社の方に、今までわたしたちが作った新聞を見てもらい、アドバイスをいただきました。改めて、自分たちの記事の改善すべき点などに着目でき、新しい発見、まさに「目からウロコ」のお話でした。

今回のことを生かし、皆さんによりわかりやすく、より興味を持っていただける新聞を作れるよう、ニュースクラブ一同努力してまいります。今後どうぞご期待ください。



写真の撮り方、記事の書き方、レイアウトのコツなどを、愛媛新聞の方に教わりました。全て基礎的な事で、わたし自身初めて知ることが多く、勉強になりました。

今後のしらすぎ作りの参考にしたいと思っています。（ニュースクラブ部長）

PTA新聞

しらすぎ

H27年度 第3号 12月発行

～しらすぎはPTA活動について皆さんに知っていただくための広報紙です～

発行 道後小PTAニュースクラブ

道後小PTA ホームページも合わせてご覧ください。

他しらすぎ責任者
道後小PTA 検索

第2回ふれあい講座

10月29日 図書室 【家庭教育部】

アロマセラピーでハウスキーピング

ママとあかちゃんのふれあいトータルサロン「EL PATIO」の川崎暁子先生を講師にお招きし、アロマオイルを取り入れたハウスキーピングについての講座が開かれました。

参加者は38名で、年末の大掃除に役立つアロマオイルを使った洗剤のレシピなどを教えていただきました。アロマの香りに癒されたひとときでした♪



《川崎暁子先生》

家事に香りが加わると楽しいですよ。



★★参加者の感想★★

- ☆アロマには病気の予防や、痛みを和らげる効果があることを知って驚きました。
- ☆ぜひ生活に取り入れてみたいです。
- ☆レシピを参考にしているいろいろ試してみたいです。



ANNOUNCEMENT

道後小には、学校のホームページだけではなく、PTAのホームページがあります。

各専門部の活動風景や朝の読み聞かせの本の紹介などを掲載していますので、ぜひご覧ください。

<http://www.matsuyama-edu.ed.jp/ptaren/t/psdougou/>

もしくは で検索



道後公民館 文化祭準備

10月29日 第二会議室 【社会教育部 公民館事業班】

この日は約10名が参加し、11月8日に行われる道後公民館文化祭の準備が行われました。社会教育部の公民館事業班の部員さんによる、おもちゃや子ども服のリサイクル品の値付け作業が中心でした。



▲配布物の仕分け作業の様子



▲当日用の係の名札を作成



▲いざ！公民館へ！



今年度はおもちゃ類が例年に比べて少な目だったこともあり、全体的にスムーズに作業が進んだようです。
 値付け作業は値段を書く手間を省くために、値段ごとに色シールで分ける工夫がされていました。
 部員の皆さんで和気あいあいと楽しく作業が進んでいました。部員の皆さんお疲れ様でした。

《社会教育部 公民館事業班よりお礼》

皆さまにはリサイクル品や余剰品の提供、前売り券の購入などご協力ありがとうございました。
 また、当日の文化祭にも多数の方々にお越しいただきまして本当にありがとうございました。



道後公民館 文化祭

11月8日 道後公民館 【社会教育部 公民館事業班】

毎年大人気の余剰品販売。今年も開場を待つ人で長蛇の列ができていました。午前10時の販売開始から30分ほどで7割の品が売れるという賑わいぶりでした。タオルやシーツ、ジュースやゼリーにお酒などが人気だったようで、早々に完売していました。まだまだ使える綺麗な品がほかにもたくさん格安で売られていました。



●●参加者の感想●●

今年はすごくいい品がたくさんありました！
 大きな袋を抱えた方もいらっしゃいました♪



子ども用品リサイクルは子どもたちも楽しみにしているようで、お財布を手に、熱心に品物を選ぶ姿が見られました。今年は子どもたちが喜びそうな、カブトムシの幼虫も並べられていました。リサイクル販売で余った体操服も並べられていて、格安で購入できて良かったという声が聞かれました。

「今年は出足がゆっくりです。」と言われていましたが、調理場では、それぞれの担当に分かれていて注文がかかると皆さんが手際よくこなしていました。お昼前からは大変忙しくなるとのことでした。

